

体調不良連絡聞き取り票

月 日 () :

クラス	氏名	記入者
年 組		

連絡者	保護者 (母 ・ 父), 本人, その他 ()	
症状 症状を確認、 該当項目に○	体温:	℃
		37.5℃以上の発熱がある
		強いだるさがある
		息苦しさがある
		風邪のような症状がある
		症状はないが、予防的に欠席したい
		症状はないが、家族等に体調不良者がいるため、欠席したい
		<具体的な症状> 咳 喉の痛み 下痢 腹痛 嘔吐 味覚障害 嗅覚障害 その他 ()
症状の出た日	月 日 () : 頃から	
医療機関の 受診状況	・未受診 ・相談センターに連絡した →日時 月 日 () : 頃 結果 () ・受診した →日時 月 日 () : 頃 病院名 () 結果 ()	
家族等の 健康状態	接触のあった者 (アルバイト先、友人等) の中に体調不良者がいたか。 体調不良者 (有 ・ 無) →誰か () →どのような症状か ()	
備考		

この結果は、教頭・養護教諭へご連絡ください。

基本的な対応

(1) 発熱・症状の出始め

- 自宅療養をすすめる。
検温、十分な睡眠、保温、栄養（水分補給）をするよう伝える。

(2) 高熱が2日以上続く

- インフルエンザ等の可能性もあるため、かかりつけ医に電話で相談をすすめる。
受診をする場合には、事前に医療機関に電話にて症状を伝える。

(3) ①37.5°C以上の発熱が4日以上続いている（解熱剤を飲み続けないと下がらない）

②強いだるさ 息苦しさがあ

- 帰国者・接触者相談センターに相談をすすめる。
住んでいる自治体の「帰国者・接触者相談センター」に電話をするよう伝える。
電話先にて、症状の聞き取りがあり、受診必要の有無や対応等について相談ができる。
必要に応じて、指定の医療機関への案内がある。

※判断に迷う場合は、症状の聞き取りと連絡先を確認し、再度折り返し電話をする旨を伝える。